

トムス レクサスLS サイドディフューザー

このたびは、トムス サイドディフューザー（以下サイドディフューザー）をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品の取り付け方法を以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等で不明な点は、整備解説書等をご参照してください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、弊社技術までお問い合わせください。本製品の内容及び付属品は、改良のため予告無く変更することがありますのでご了承ください。

適応車種 本製品は以下の車種に対応しています。（2018年6月現在）

適応車種
レクサスLS (VXFA5#) 平成29年10月～ レクサスLS (GVF5#) 平成29年10月～

取り付け上のご注意 以下の注意を必ず守るようお願いいたします。

1. サイドディフューザー取り付け作業は、必ず作業員2人で行ってください
2. サイドディフューザー脱落防止のためボルト、ナットは確実に締めてください。
また、走行前にゆりみがないかチェックしてください。
サイドディフューザーが脱落した場合は、重大事故につながる恐れがあります。
3. ボルト、ナット取り付けの際は手締めを行ってください。電動ドライバー等を使用しますと製品破損の恐れがございます。
4. 純正用品及び他社製品との同時装着はできません。
5. 本製品装着により、標準ロッカーパネルモールディングより地上高が約-30mm 低くなります。
6. 本製品は車両登録後の取り付けを前提としています。登録前に取り付けをする場合は持ち込み登録となります。



構成部品 本製品は以下のパーツで構成されています。欠品や破損等が無いことをご確認ください。

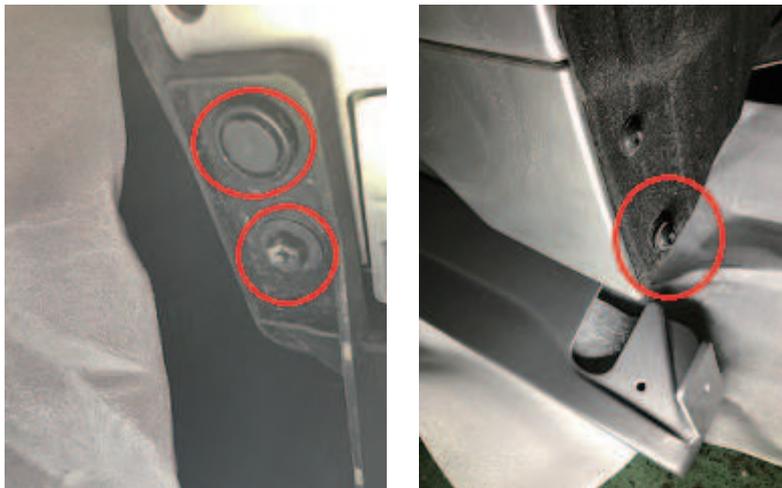


- | | |
|-------------------------|--------------|
| ①サイドディフューザー L/R ×1 | ②トムスエンブレム ×2 |
| ③タッピングスクリュー (M5×16) ×28 | ④スピードナット ×12 |

取付手順

(イラストは、R.Hの説明図です。L.H側も同様に作業を行ってください。)

1.



1. 車両から○印の純正タッピングスクリューとクリップを取外す。

※ 取り外した車両ビス、クリップ等は、再使用する

2. サイドロックパネルの○印の箇所に④スピードナットを取付ける。
①サイドディフューザーを仮合わせし、③のタッピングスクリューを使用して仮締めする。(6カ所)

サイドディフューザーとサイドロックパネルの隙間や取付け位置にズレがないことを確認した後、マーカー等でマーキングをする。

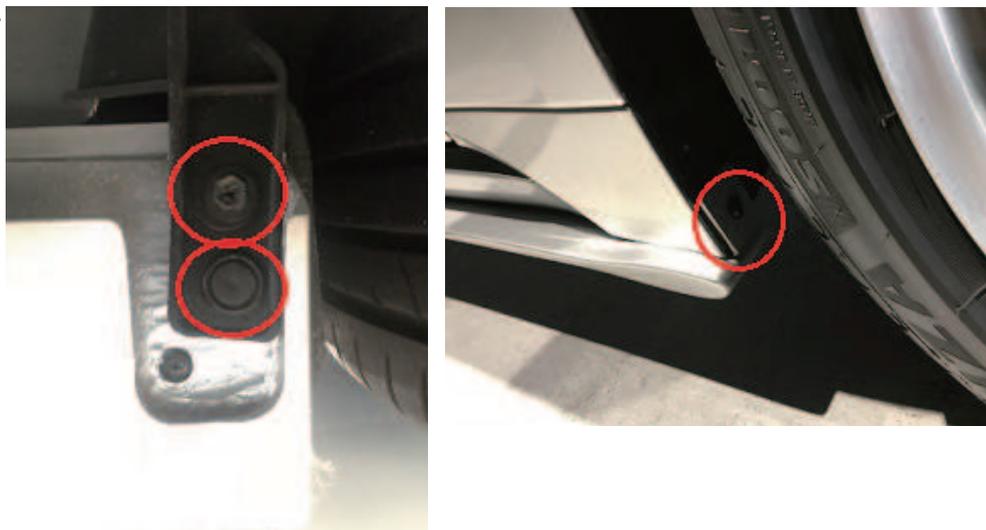
①サイドディフューザーを取外し、マーキング位置にドリルで3mm穴をあける。(8カ所)

2.



※ イラストは撮影の為、サイドロックパネルを取外しています。車両装着状態での作業は可能ですが、十分なスペースが確保できない場合は取外してから作業を行ってください。

3.



3. ③タッピングスクリュー(14カ所)と○印位置に純正タッピングとクリップ(計3カ所)を使用して、①サイドディフューザーを取付ける。

※ サイドロックパネルを取外した場合は、サイドロックパネルを取付けてからサイドディフューザーを取付けてください。サイドディフューザーに車両クリップが隠れてしまい、取付けが困難になります。



取付手順

(イラストは、R. Hの説明図です。L. H側も同様に作業を行ってください。)



4. エンブレム貼り付け箇所を脱脂し、②
トムスエンブレムを貼り付ける。

※ ①サイドディフューザーの後端部は純正
ロックパネルと約5mm程短い設計となっ
ており、製品不良ではございません。

